

学校だより

子どもの未来をみんなで創る

令和3年 2月号

神奈川県立相模原中央支援学校

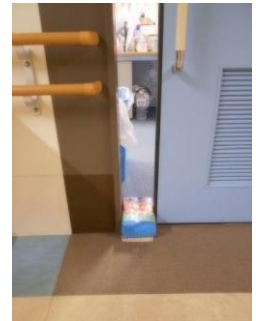
コロナに負けない 暮らしの工夫!!

冬の冷たい空気をきって走る横浜線。ご存じの通り、今は換気のため、窓を開けて走っています。学校のコロナ対策も換気が重要です。

そこで！生徒会のリードで、高等部のみなさんが力を合わせて「換気用のドアストッパー」を作ってくれました。大きな段ボール箱に2箱も！すべり止めのマットまで工夫され、職員室前に「ご自由に」と置かれると、みるみるうちに減っ

ていき、たくさんの教室へ運ばれていきました。牛乳パックやラップの芯がカラフルなドアストッパーに生まれ変わり、すき間から新鮮な空気が流れています。廊下を歩くと、開いたドアのすき間から子どもたちの姿が見え、室内から楽しそうな音も聞こえてきます。ドアストッパーは新鮮な空気だけでなく、あたたかな思いやりの心も届けてくれています。生徒たちの「暮らしの工夫」に心から感謝しております。

(教頭 花田)



行ってきました。修学旅行 高等部編

昨年のことになってしまいましたが、高等部の修学旅行についてお知らせをしたいと思います。

知的部門は11月27日に河口湖方面に行ってきました。借り上げバスに乗り込み出発！河口湖クラフトパークを目指します。クラフトパークではグループごとに、トンボ玉やジェルキャンドルを作りました。そしてランチを予約したホテルへ。大きな部屋にテーブルがソーシャルディスタンスをとって並んでいます。その上には左右にナイフ、フォーク、スプーンが何本も置かれていました。前菜からデザートまで、とても立派なフルコースでした。みんな事前に食べ方の練習をしていっただけあり、とても上手です。緊張しつつも舌鼓といった様子でした。食事のあとはリンゴ狩り。傷の少ないおいしそうなりんごをそれぞれがもぎ取りました。ソフトクリームにお土産購入……。一日にギュッとつまった修学旅行でした。

肢体部門は12月11日に新江ノ島水族館に行ってきました。事前に見学場所を調べて計画を立てて行きました。水族館ではイワシの大群が泳ぐ姿に「キラキラしてきれいだね」エイのお腹を見て「笑ってる顔みただね」など見てみてはこそその感想も聞けました。お昼はレストランで食べました。事前に何を食べるか考えて行きそれぞれが注文してランチを楽しみました。

修学旅行の様子は昨年から交流を続けてきた愛知県立港特別支援学校の方々とお互いの修学旅行についてリモートで紹介しました。質問コーナーではいろいろな質問のやり取りがあり親睦が深まりました。

新型コロナウイルスの影響で目的地が変わったり日帰りになったり……。それでも凝縮して充実した一日となった修学旅行でした。

(高等部 古川)